

# 幼保小の **架け橋** プログラムだより

このお便りは、横浜市の「架け橋プログラム」の一環として発行しています。架け橋期の保育・教育の充実のために、みなさんの取組に生かしてください。

そろそろ年度末…

## 来年度のスタートカリキュラム、どうしますか!?

第4回接続期研修会もぜひ参考に

いよいよ年度末です。園も学校も総まとめの日々でお忙しいことでしょう。

まとめとともに、新しい年の準備にも取り組む時期ですね。小学校では、入学式はどうする？クラス編制は？1年生の教室はどこに？等々様々な検討事項があります。

「ああ、たいへん、今から新しいことには取り組めないから、去年通りでいいよね！」という気持ちになるのもよく分かります。

でも！でも！入学を楽しみに張り切っている子どもたちがいます！立派に育った5歳児を心を込めて送り出そうとしている園の先生方がいます！子どもが小学校に喜んで通ってくれることを楽しみにしている保護者の皆さんがいます！

ですから今からでもできるスタートカリキュラムの工夫を取り入れてみませんか？

**入学式のセレモニーに、ちょっとお楽しみを入れてみましょう。「学校にカエルがいるよ。探してみてね。」**

校長先生のこの言葉が気になって仕方がない子どもたちはさっそく校内の探検を始めます。

⇒ 「明日、学校に行ったらカエルを探しに行くんだ！」と、登校が楽しみになりますね。



**1年生の教室の近くに空きスペース(しばらく占有できる視聴覚室等もあり!)があったら、「朝の自由遊びスペースにしてみよう。」**

・ランドセルを置いて、名札を付けて、連絡帳を出したら遊びスペースへGO!

・カプラやブロック、折り紙やコマなど、遊び道具とスペースがあれば自然に仲間と遊び出します。

・子どもたちを専科教諭等に見てもらっている間に、担任は連絡帳のチェック!

⇒ 園の朝の自由遊びと同じような時間を過ごして、子どもたちが安心します。新しい友達関係も生まれます。



**多くの園で、子どもたちが輪になって話をする「サークルタイム」が行われています。1年生の教室でも取り入れてみませんか。**

・朝の会を空き教室の床に座って行ったり…

・黒板の前に集まって探検に行く場所を相談したり…

⇒ 子ども同士の距離が近く、互いの顔が見えることも安心につながります。担任の先生は、話し合う子どもの様子を見ながら、一人ひとりの子どものことが、より見えてくるはずですよ。



実はここで紹介した事例は、もうすぐ園・校にお届けする予定の「横浜版接続期カリキュラム『育ちと学びをつなぐ』架け橋プログラム編」に掲載されています！どうぞ楽しみに！！

